

令和3年度 学カスタンダード指導計画・報告書【様式1】

教科：(地理歴史)科目：(世界史A) 対象：(第2学年 1組～7組)

科目担当者：(1～7組：藤井)

教科・科目の 指導目標	3年の世界史Bにつなげるための基礎基本を定着させる。 国際社会に生きる青年の素養として、世界の国々の成り立ちや文化、歴史を学ばせる。 変化の激しいグローバル社会を生き抜くための思考・判断・表現力を養成する。
----------------	---

	高校入試等の分析結果・前年度の学力調査分析結果	分析結果を踏まえて検討した指導内容	指導体制の確立
年度当初	1. 高校入試ではほぼ世界史の内容に関わる出題がない。 2. 2年次で初めて学ぶ科目である。1学年時に地理Aを履修しているが基本的な地誌が定着しきれていない生徒が多く散見される。	1. 1年次の地理や現代社会で学んだ内容と関連付けながら、教科書の太字にあたる基礎的な内容を身につけさせ、3年次の世界史Bにつながるように適宜補足を行う。 2. 世界の文化を学ぶことによって、国際社会に生きる青年としての素養を身につけさせる。時事問題等を自分事化させるために関心・意欲を刺激する問いを授業の中心に据える。	1. 授業で扱う内容の地理的環境を確認する。 2. ワークシートやプレゼンテーションソフトを用いて基礎的事項の確認や整理を行う。 3. 資料集やICTを利用して視覚資料を効果的に提示することで、概念や文化を理解させる。 4. 主体的で深い学びを実現させるため、アクティブラーニングの授業体制を整える。

	生徒の変容	生徒の学力の定着状況	次年度に向けた指導体制の改善
年度末			